2026年６月25日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
東京都渋谷区恵比寿四丁目１番18号
恵比寿ネオナート
ジャパン・ホテル・リート投資法人
代表者名　執行役員　増田 要
（コード番号：8985）
資産運用会社名
ジャパン・ホテル・リート・アドバイザーズ株式会社
代表者名　代表取締役社長　青木 陽幸
問合せ先　取締役 コーポレート本部長　板橋 昇
TEL：03-6422-0530

2026年５月度の月次開示に関するお知らせ

ジャパン・ホテル・リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の2026年５月度におけるホテルの運営状況につき、変動賃料等導入29ホテル（注１）合計の売上高（注２）並びにホテル宿泊部門の客室稼働率、ADR及びRevPARを下記のとおりお知らせいたします。

なお、地域別の運営実績につきましては、本投資法人のウェブサイト（注３）をご参照ください。

※本年度より開示対象ホテルが変更になっています。詳細は（注１）をご参照ください。

記

ホテル／項目		5月度	前年同月比増減（注10）	前年同月比増減率	累計（注11）	前年累計比増減（注12）	前年累計比増減率
変動賃料等導入29ホテル合計	稼働率	84.0%	1.0%	1.2%	83.9%	1.6%	1.9%
	ADR （円）	21,395	1,324	6.6%	20,156	689	3.5%
	RevPAR （円）	17,961	1,309	7.9%	16,912	888	5.5%
	売上高 （百万円）	7,239	541	8.1%	33,235	1,772	5.6%
	宿泊部門	4,888	356	7.9%	22,419	1,177	5.5%
	料飲部門	2,083	156	8.1%	9,544	502	5.6%
	その他	268	28	11.9%	1,272	92	7.8%

＜特記事項＞

本投資法人の変動賃料等導入29ホテルにおける2026年５月度について

宿泊部門では、中国から日本への渡航自粛の影響があったものの、ゴールデンウィークのレジャー需要を高単価で取り込んだ結果、RevPARは前年同月比＋7.9%となりました。なお、中東情勢の緊迫化による影響は現時点では軽微であり、６月度以降のRevPARも引き続き前年同月比で堅調な成長を見込んでいます。

料飲部門では、宴会・レストランの各売上がいずれも好調に推移し、部門全体の売上は前年同月比＋8.1%となりました。

（注１）変動賃料等導入29ホテルとは、以下の29ホテルをいいます。
神戸メリケンパークオリエンタルホテル
オリエンタルホテル 東京ベイ
なんばオリエンタルホテル
ホテル日航アリビラ
オリエンタルホテル広島
オリエンタルホテル ユニバーサル・シティ
オリエンタルホテル 沖縄リゾート＆スパ
アクティブインターシティ広島（シェラトングランドホテル広島）
オリエンタルホテル福岡 博多ステーション
ホリデイ・イン大阪難波
ホテル オリエンタル エクスプレス 福岡天神
ヒルトン成田
インターナショナルガーデンホテル成田
ホテル日航奈良
ホテル オリエンタル エクスプレス 大阪心斎橋
オリエンタルホテル京都 六条
ホテル オリエンタル エクスプレス 福岡中洲川端
ホテルJALシティ関内 横浜
サザンビーチホテル＆リゾート沖縄
ヒルトン福岡シーホーク
イビススタイルズ京都ステーション
イビススタイルズ札幌
メルキュール札幌
メルキュール沖縄那覇
メルキュール横須賀
the b 水道橋
the b 池袋
the b 八王子
the b 博多
なお、昨年まで開示対象としていたヒルトン東京お台場については、2026年２月から2027年12月末まで大規模改装工事を予定しているため、上記の対象ホテルグループから除外しています。一方、2025年12月よりＨＭＪグループ（資産運用会社のグループ会社である株式会社ホテルマネージメントジャパンの子会社）が賃借人となったサザンビーチホテル＆リゾート沖縄及び2025年２月に取得したヒルトン福岡シーホークについては、2026年より新たに開示対象とし、上記グループに含めています。
（注２）売上高（その他）には、テナントや物販等の売上が含まれます。
（注３）地域別の運営実績につきましては、以下のウェブサイトをご参照ください。
https://www.jhrth.co.jp/ja/portfolio/review.html
（注４）上記の数値及びコメントは資産運用会社が賃借人等から提供を受けた数値あるいは情報に基づいて算出・作成したものです。コメントはあくまでおおむねの傾向についての参考情報として記載するものにすぎません。
（注５）上記の数値あるいは情報は監査等の手続きを経ていないため、資産運用会社による独自の検証を行い得る性質のものではなく、個々の数値あるいは情報の内容の正確性・完全性について保証できるものではありませんのでご留意ください。また、各月の売上及びその合計は、後に提出する有価証券報告書等に記載される各月の売上あるいは６か月間及び年間の売上合計と一致しない場合があります。
（注６）稼働率：対象期間の販売客室数を同期間の販売可能客室数で除した数値をいいます。
（注７）ADR：平均客室販売単価（Average Daily Rate）をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計（サービス料を含みます。）を同期間の販売客室数合計で除した値をいいます。
（注８）RevPAR：販売可能客室数当たり宿泊部門売上（Revenue Per Available Room）をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計を同期間の販売可能客室数合計で除した値をいいます。
（注９）客室稼働率については小数点以下第二位を、ADR、RevPARについては小数点以下第一位を四捨五入して記載しています。
売上高については、百万円未満を四捨五入して記載しています。
（注10）前年同月比増減とは当該月と2025年同月との増減を記載しています。
（注11）累計とは期首（１月）から当該月までの累計値を記載しています。
（注12）前年累計比増減とは、期首（１月）から当該月までの累計値と2025年期首から同年該当月までの累計値との増減を記載しています。

＊　本投資法人URL：https://www.jhrth.co.jp/